## Com ポートリダイレクタのダウンロードと操作書

2021年10月6日現在

本記載は、当社機器を使われる技術者を対象としています。 XPort の「Com ポートリダイレクタ」のダウンロードと操作の解説します。 ここで使用する PC は Win10 Home または Pro の 64bit とします。

## 【ダウンロードとインストール】

米国のLantronix 社のサイトを開きます。(日本のサイトではなく) https://www.lantronix.com
com port redirector と入力して検索します。
多分最初に見つかる「Com Port Redirector」を選択します。
Download Software を選びます。
Download CPR\_x64DL\_4.3.0.3.msi をダウンロードします。

インストールをします。 すべてデフォルトで、「Next」とします。(ここで少し時間がかかります。)

「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」 と画面が出ますので、「はい」とします。 「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」 と画面が出ますので、「インストール」とします。

## 【Com ポートリダイレクタを利用する手順】

Win10 パソコンと「ET-xx」をルーターまたは HUB 経由で接続します。

インストールされた「Lantronix CPR Manager」を起動します。

「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」

と画面が出ますので、「はい」とします。

「CPR Manager」の画面がでます。

「Search For Devices」で、下段の「Device List」に認識した XPort を表示します。

次に、「Add/Remove」で、定義したい COM ポートにチェックを入れます。

左画面の「Com Ports」の「Comx」番号をクリックして、

右側に「Settings」の詳細を表示します。

この状態で、下段の「Device List」に表示されている XPort をダブルクリックします。

IP アドレスと TCP ポート番号が、表の1番目に反映されます。

「Save」を押して保存します。

これで完了です。Com ポートとして利用できるようになります。

(注意) リダイレクタとは、仮想シリアルポートを実現するドライバです。

TCP/IP ソケット通信で使用される場合は、インストールする必要はありません。

以上